

いつもお世話になります。ぼちぼちと落ちるお酒もやがては三升になり、一滴はわずかな量でも大事にしておけば、後でゆっくり楽しめる。「ぼちぼち三升」は、「塵も積もれば山となる」と似たようなことわざです。物事の多くはこうして変化していくのでしょう。今日の一步は苦しくても歩み続ければきっと夢は叶います。

今を生きる

先人の言葉

創見は難く、
模倣は易し

最初にアメリカ海域へ到達したクリストファー・コロンブスの言葉。学ぶとは他者を真似ることから始まり、その繰り返しは斬新な発想や見解を生み出すのである。

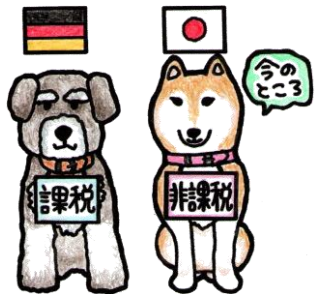
知っとこ! 「税務のマメ知識」

【かわいいペットにも税金が・・・】

ドイツでは「犬税」という税金があり、年約 1000～2 万円程度が課されています。ヨーロッパではドイツ以外にもあり、街の清掃費などに使われている珍しくない税金です。今の日本で犬税と聞くとちょっと違和感を覚えます。しかし、古くは徳川綱吉が將軍だった江戸時代の日本でも「生類憐れみの令」が発令された際に「犬税」が徴収されていました。また、明治時代には飼い犬が急増して狂犬病が蔓延し、その対策として犬税が導入されたこともありました。これが昭和 5 7 年に廃止されるまで、最大で 2686 の自治体で徴収され、最後に廃止になった長野県四賀村では、1 頭あたり年 300 円で約 15 万円の徴収があったそうです。

この他にも、明治の初期には国民が投機目的で競ってうさぎを飼い始めたために、1羽につき月 1円という「うさぎ税」が導入されました。

当時の 1円は、お米が 20～30kg くらい買える価値があったようです。このよう



に税制は時代に応じて変化していることがわかります。一般社団法人ペットフード協会が発表している調査結果によると、国内の飼育頭数では犬が約 1232 万頭、猫が約 1002 万頭です。仮に 1 頭につき年 1 万円を課税すると徴収額は約 2200 億円になります。そのためか、現在の日本においても「ペット税」の導入を求める声も聞かれます。

今月のあなたの運勢

鑑定：妙慎

A型	B型	O型	AB型
財布の中を整理すると金運が鰻上り！メモやレシート類は取り出して、キレイな 5 円玉を入れておくと更に吉！	仕事用の鞆を新しいものに変えると仕事運が UP！また、健康面に不安のある方は早めに検診を受けましょう。	心配事は信頼する方に早めにご相談を。放っておくことは絶対に禁物です。素直で謙虚な心が開運の鍵ですよ。	新しい情報に飛びつくのは避けたい月。何でも安易に真に受けず、よく熟考してから行動に移せば良い結果に！

365日 が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント：【真面目・不真面目・非真面目の大きな違い】

真面目な人がバカを見て、不真面目な人が上手いこと世の中を渡っていく。そんな場面に遭遇すると本当にがっかりしてやる気が失せるものです。商売をやっていれば「まっとう」なことだけがまかり通らないのは百も承知。しかし、ズルをしたり手を抜いたりすれば必ずどこかでツケが回ってきます。



「もっと要領よくなりたい」。真面目な社長は自分の不器用さを恨めしく思うかもしれませんが、人の本質はそうそう簡単には変わりません。けれども考え方をえることはできます。これからは「非真面目」な考え方をしてみませんか。

問題が起こったとき、人は往々にして自分の経験にあてはめながら解決策を見つけようとします。それは決して間違った発想ではありませんが、真面目な人の場合、自分の経験にとらわれすぎて新しい見方ができないことがあるようです。特にありがちなパターンは、最初に問題の原因を探ってしまうこと。原因を取り除かないと

前に進まないと考えるのは真面目な人の最たる特徴です。たとえ原因が見つかったとしても、それがどうにもならないことだったらどうでしょう。そこで行き詰って「もうお手上げ」と途方に暮れるしかありません。原因を探しても問題解決に至らないこともあるのです。

一方、過去の経験や物事の枠にとらわれず、まったく異なった新しい角度からアイデアを生み出せる人もいます。これが「非真面目」です。真面目な人の考え方が「平面」なら、非真面目な人は「立体的」に物事を見ます。柔軟な発想が問題解決の糸口になるのは体験的によくご存知のことでしょう。

真面目な人は「なぜ上手いいかないんだ？」と頭を抱えます。一方の非真面目な人は「どうしたら上手いいくのか？」と試行錯誤を繰り返します。

素直に一生懸命やるだけでは上手いいかないのが商売です。もっと非真面目になって脳みそにたくさん汗をかきましょう。もちろん、「どうしたら何もせず楽しんで稼げるのか？」という不真面目は論外ですね。



トレンドを斬る!

低価格競争が激化する居酒屋業界では、セルフサービス化が進んでいます。タッチパネルから注文するのも自分、料理を席に

運ぶのも自分です。好きなものを好きなだけ自分で取りに行くバイキング制も好調です。そんな中、お客が自分で料理を作るフル・セルフ居酒屋が話題を呼んでいます。お店が用意した食材を自由に選び、厨房で好きなものを料理するシステムは、大勢で気軽に家飲み気分を味わえます。安さの追求から予先を変えたエンタテインメント性が大ウケです。



今月のオススメの逸品



『ゲーテ・デ・ロワ』

ガトーラスク『ゲーテ・デ・ロワ』は、長年のパン作り技術から開発されたラスク用フランスパンで作られます。きめ細かな生地が生み出すサクサクとした歯応えと、ほどよい甘さに絶句する美味しいラスクです。

concept は「面白くて為になる」

木田彰税理士事務所

〒433-8119 浜松市中区高丘北 2-56-10
電話：053-430-5100 FAX：053-430-5101
mail：akira@otax81.com